

## キーストーンの知恵袋が伝授する「低金利時代の貯蓄法」 第3回「価値リスクと金額リスク」

前回、タンス預金を例に出して「ノーリスクとは『金額が変わらないこと』ではなく、『価値が変わらないこと』である」とお話ししました。資産価値が変わらないようにするための方法の1つに投資商品があります。投資信託や株式など、お金を何かで「運用」する金融商品のことです。変額保険や変額年金のその一つでしょう。もちろんこれらの商品は増えることも減ることもあります、物価に連れて増減する商品にしておけば物価変動のリスクを減らすことができるのです。そうです「価値」の変動リスクが少ない商品なのです。



事業承継戦略ナビゲーター講座では、私が作ったシステムの説明を行い、受講生に活用してもらっています。

とはいえ「やっぱり金額が下がるのはイヤ」と感じる方もいらっしゃるでしょう。間違いではありません。大事なのは、あなたがどちらをよりリスクと考えるかなのです。

では、タンス預金か投資商品、どちらかを選択しなければならないのでしょうか？もちろん、両方を持つことはできます。それが「分散投資」の基本です。今回は、投資の世界では当然のセオリーとされている「分散投資」について取り上げてみます。（文責：門）

減らすことができるのです。そうです「価値」の変動リスクが少ない商品なのです。

## 連載コラム 人を育てる 第4話「受容」の大切さについて

～永年人材育成に携わってきた執行役員の西がその極意をお伝えします～

まとまった時間がとれる夏休みも間近。今回は、こじれた人間関係や信頼関係の修復、過去の未消化の出来事の解消についてのお話です。

「受容」とは相手の話に共感を持って耳を傾け、話し手の言っている内容と気持ちをそのままに、何も否定せずに、肯定的に受け入れるという事です。

中々勉強に取り組まない子供がいるとします。母親は説得、説教、懇願、心配、時に批判して勉強させようと試みますが、子供は言う事を聞かない。

一方、子供は小さい頃から「期待にそぐわない子供」だったわけではなく、何かのきっかけで「親の期待に沿えない」自分に気付き、そんな自分ではダメだと思うものの、体が付いていかない、やる気が出ない状態なのかもしれません。そんな時に親から「頑張れ」と励まされたら、子供は「小さい頃の良い子に戻って」というメッセージ、頑張れない自分への批判として受け止めます。そして自分を責め、「お母さんのせいじゃないか」と怒りが出てくる。

子供が変わる(成長していく)為には、「親の期待に沿う子供」を唯一絶対と考えることをやめ、子供の中にある色々な中の一つと考え、ありのままを「受容」していく努力が必要です。それは職場でも友人関係でも同じこと。時間がとれるこの機会に是非チャレンジしてみてください。素敵な夏休みを!

(文責:西)



## 次世代の手本になる生き方を考えてみませんか？

連日、熱戦が繰り広げられる4年に1度のサッカーの祭典、FIFAワールドカップ。眠い目をこすりながら夜遅くまで、テレビの前で釘付けになっている人も多いのではないのでしょうか？

極限の緊張のなかで最高のパフォーマンスをあげて、世界中を熱狂させるスーパーヒーローたち。その精神力や身体的能力の高さは、どこから来るのでしょうか？

きっと彼らも幼い頃、ワールドカップの大舞台に目を輝かせながら連日熱狂し、自分もあなりたいと思えるようなヒーローたちがいたことでしょう。

スーパーヒーローの存在があるからこそ、それを手本に次世代のスーパーヒーローが生まれてくる。まさしく世代送りのなかで時代が巡っていく。

子どもにとって身近な存在でのヒーロー、ヒロイン候補は何と言っても両親。でも、今の時代はおじいちゃん、おばあちゃんも孫や子にとって、とても手本になる存在と言えるでしょう。

いかに人生の後半戦のシルバーライフを乗り切りたいものにしていくか？

そんな次世代の手本となるような生き方について、この夏じっくり考えてみるのも良いかもしれませんね。

株式会社キーストーンFPコンサルタンツ 代表取締役 石野 毅



## 苦難の末に生まれた信頼関係は超強力!

～木村圭吾 経営者のビジネスチームを立ち上げました～

2018年2月、35名の仲間と共に高槻にてBNI SUBARUチャプターを立ち上げました。メンバーが自らの大切な人脈をつなげて出来上がったビジネスチームです。理念は「与えるものは与えられる」というシンプルなもの。地域の『お困りごと』を解決するという使命と、ギブの精神を持った特別な集団です。立ち上げにあたってはとてつもなく長い時間を共有し、議論し、喧嘩しながら、お互いの事を理解するプロセスを踏みます。涙なしでは語れない事件もたくさん起きます!しかしながら、本音で語ることで本当の信頼関係を作れたと思います。

何事にも一家言ある経営者達で組織を作るのも本当に大変でした。毎日毎日皆が悩んでいましたが、ビジネス



毎週水曜日朝6:30からミーティング開始!

には拍車がかかりました。メンバー全員がそれぞれの取扱商品やサービスを把握している、それを必要とする人に会った際に推薦するのです、お互いに。数十人の営業チームで仕事をやる感覚で、超強力です。私は相続や事業承継のセミナーを開催していますが、「一緒にやってみたら?」と相手先様を探してきてくれたり、事業承継に悩んでいる経営者様を紹介してくれたり、日々の活動に厚みが増してきました。

とんでもなく気を使いますし、プレッシャーはありますが逆に仕事の質をあげてくれていると思います。これからも高いレベルでの人脈構築を行って行きます!



今回ご登場いただいたのは、福岡県大川市に本社がある新(あらた)運輸株式会社の代表取締役中島弘恵様。弊社が人材育成・採用・人事評価制度のコンサルタントとしてご縁をいただいております。制度構築の先にある新運輸様の未来像とは…



日日新也(ひびあらたなり)は社名の由来です。



私が新運輸の代表になりましたのは2017年4月1日です。3月決算の準備と4月に事業計画の発表の予定をしていた時期でした。

前社長との急な引継ぎの為、事業計画を5月に延期をして、慌ただしい社長としてのスタートでした。4月半ばから6月半ばまで、社長就任の挨拶と前社長のお悔みの報告を兼ねて北海道から武者修行の旅が始まりました。

長距離運送会社としての経営方針と新体制での社内組織がスタートしました。しかしながら経営者としての引継ぎがないままスタートしましたので、本を読んで、いいと思えばやってみるといった感じで手当たり次第、行き当たりばったりで方向性の見えないまま経営をしておりました。そんな時に知人を通じて西さんとお話をする機会を得ました。経営者としての知識不足、これから先の会社の方向性、継承問題をどうするのかに不安を感じていた事もあり、西さんの言葉を素直に受け入れる事ができました。

社長に就任してすぐの仕事は、経営理念を一からつくる事でした。考えに考え抜いて一年がかりでつくった経営理念。それに従い、今ある資源の有効活用の為に人材育成・社員評価制度をスタートさせ、経営理念の通りのいい会社を目指す為に西さんの知識を出来る限り吸収したい、新運輸に活かしたいと思っております。

新運輸の未来像は、安全第一に仕事に徹底し、

全社員がいきいきと輝き、仕事を通して社会に貢献すること。それができれば最高に幸せだと思います。はるか遠い目標ですが社員一同頑張りたいと思います。

今現在、社員育成の場として若い社員で企画する企画委員会が活動中です。社員とその家族、またお客様とご家族を通して信頼関係を築き、社会貢献などの勉強の場としてイベント企画だけではなく、仕事の場として更なる社員の成長に期待しております。又、微力ながら運送業界の地位向上になんらかの貢献が出来る様にしたいと思います。

大型長距離運送会社の女性社長として何ができるのか。運送業界に、また地域に何か社会貢献出来ないか。経営者としての更なる努力をしていきたいと思っておりますので西さんには御指導宜しくお願い致します。

新運輸株式会社 代表取締役 中島 弘恵



社員は  
会社の大事な  
財産です

### 西博史より

決算書を見て優良企業だとは思いましたが、中島社長のお話をお聞きすると、まだまだ課題も多くサポートできる所が沢山あると感じました。社員の皆さんが生き生きと輝ける会社となるよう、これからも共に頑張っていきたいと思います。



キーStoneの強力なブレンである税理士・弁護士・司法書士等、士業の先生方から、相続対策・事業承継を考える時に知っておきたい基本のイロハをシリーズで学びます。



相続・不動産の専門税理士として自らも賃貸経営している大家税理士です。税理士の立場のみではなく、自らの賃貸経営の経験を基に多角的・多面的にアドバイスすることを得意としています。

相続税申告はお亡くなりになられてから10か月以内に行わなければなりません。その短い期間に、役所や金融機関への各種届出、遺産分割協議、土地の評価、納税等の様々な手続きをこなさねばならず、精神的にも肉体的にも大変な作業となります。土地の評価は判断が分かれる部分も多いため、適正な評価額を算定するためのポイントをお伝えします。

### 一 どのようにして土地の評価額を求めるのですか?

基本的に国税庁が発表している相続税路線価を基に評価します。相続税路線価は、相続税や贈与税の申告をする上で、取得した土地の評価額を求めるための価格です。課税の基礎となる数字ですので、一般の取引相場よりも低く抑えられており、公示価格(一般の土地取引価格の指標となる価格)の80%程度に設定されています。

### 一 形がいびつな場合は評価が下がります

路線価は道路ごとに設定されており、その路線に面している標準的な宅地の1平方メートルあたりの価額を表しています。これに土地の面積をかけて相続税の評価額を算定します。

ただし、実際の土地はきれいな四角形ではなかったり、前面道路幅がせまかったり、色々なケースがあります。例えば正方形の土地と極端に細長い土地では、同じ面積であっても市場価値が高いのは正方形の土地ですから、「路線価×面積」で一律に

算定するのは不合理です。そこで、路線価に対し、土地の奥行や間口、形状、道路付け等に応じて種々の補正が加えられ、評価額が調整されます。

### 一 第三者の権利が生じている場合は評価が下がります

土地に生じている権利関係によっても評価額が調整されます。例えば、賃貸経営しているアパートなどの敷地は「貸家建付地」としての補正が加えられ、自己利用の場合よりも評価額が下がります。これは、第三者(入居者)の権利が生じていることで、自己利用の場合に比べ土地の利用に制限が生じると考えられるためです。

路線価は標準的な宅地を想定しているため、補正の多くは評価額を下げるものです。しかし、くまなく減額を考慮するには専門知識が必要となり、ときにはセカンドオピニオンも必要かもしれません。また、相続税の申告期限は相続が起きてから10か月以内と短期間ですので、適正な評価額を算定するためには、事前に余裕を持って準備をされることをお勧め致します。



フジ相続税理士法人/株式会社フジ総合鑑定大阪事務所のスタッフの皆さま。相続専門の税理士と不動産鑑定士が力を並べて業務にあたっています。

### フジ総合グループ

<https://fuji-sogo.com/>

相続専門の税理士と相続税土地評価に精通した不動産鑑定士のタッグにより、複雑な不動産相続案件にも対応可能な相続専門の事務所です。大阪の他、東京と名古屋に拠点があります。